

第 21 回理事会

2 月 17 日 午後 5 時～7 時 46 分

木下会長、吉本・小田副会長、杉山専務理事、濱本・西村・弘山・田中（義）・萬・田中（豊）各常任理事、武藤・田村・河村・城甲・茶川・山縣・林各理事、山本・武内・藤野各監事

協議事項

1 平成 23 年度予算（案）について

事業計画に基づき、予算編成を協議した。

2 平成 23 年度事業計画について

各担当より提出の事業計画（案）について示し、さらに検討・協議を行うこととした。

3 「第 25 回医療ルネサンス・セミナー」後援について

読売新聞社からセミナーの後援依頼があり、協議の結果了承した。2 月 26 日（土）、シンフォニア岩国において開催される。

4 平成 23 年度看護教諭新規採用者研修講座の講師の推薦について

やまぐち総合教育支援センターから、来年度の養護教諭を対象とした研修講座の講師推薦依頼があり、推薦者 2 名を決めた。

5 平成 23 年度地域産業保健センター事業の運営について

平成 23 年度の本会受託について了承され、運営方針(案)について協議、了承された。

6 山口県第 11 次へき地保健医療計画（素案）について

現在の第 10 次計画が平成 22 年度をもって終了することから、新たな第 11 次へき地保健医療計画策定指針が国から示され、山口県においても平成 23 年度から 5 か年を計画年度とする第 11 次へき地保健医療計画の素案が示され、協議した。

7 国体協賛「カンデインスキーと青騎士展」について

山口県立美術館で開催される本展に関し協賛依頼があり協議、了承。本巡回

展は、国内 4 か所で開催され、西日本では唯一山口県立美術館において開催されるもの。

8 山口県医療保険関係団体連絡協議会の開催について

標記協議会の議題である「各団体の現状、懸案事項等の報告」及び「各団体からの提出議題の協議」の提出議題内容等について協議を行った。

9 平成 22 年度山口県神経精神科医会研修会の後援について

県内の病院・診療所の精神科医を対象に開催される研修会の後援依頼があり協議、後援名義の使用について了承した。

10 集団的個別指導の実施要請について

中国四国厚生局から集団的個別指導の実施について強権的要請があり、今後の対応について協議を行った。

報告事項

1 自賠責医療委員会・自動車保険医療連絡協議会（2 月 3 日）

未解決事例 2 例について協議。引き続き自動車保険医療連絡協議会を開催。損調部会会員会社 10 社及び損保料率算出機構が出席、個々の未解決事例について処理結果・経過をそれぞれ報告。また、交通事故医療での健保使用について協議を行った。（城甲）

2 山口県自動体外式除細動器（AED）普及促進協議会・郡市医師会救急医療担当理事合同会議

（2 月 3 日）

平成 22 年度の AED の普及状況、県内の救急の現況、傷病者の搬送及び傷病者の受け入れ等について報告があった。ドクターヘリ運航状況について、山口大学先進救急医療センターの笠岡先生から報告された。（弘山）

3 平成 22 年度山口県地域産業保健センター第 2 回運営協議会（2 月 3 日）

平成 23 年度地域産業保健センター事業について労働局から説明があった。各地域産業保健センターの運営状況の説明が行われた。（河村）

4 新規集団指導・個別指導（2 月 3 日）

診療所 8 機関について実施され立ち会った。

（萬、西村、田村、茶川）

5 山口県高齢者医療懇話会（2月3日）

「高齢者のための新たな医療制度等について」等の報告及び「ジェネリック医薬品利用促進について」の意見交換等が行われた。（萬）

6 山口県母子保健協議会（2月3日）

山口県の母子保健の動向や健やか親子やまぐち21推進に係る主な事業の概要について報告があった。子宮頸がん予防ワクチンの啓蒙用のリーフレットを県が作成する。（濱本、藤野）

7 平成22年度子どもの健康を守る地域専門家総合連携事業 第2回連絡協議会（2月3日）

地域の専門医等派遣事業の年次推移報告やモデル地域事業報告に続き、意見及び情報交換した。
（杉山）

8 第2回山口県保険者協議会（2月4日）

「平成23年度特定健診・特定保健指導の集合契約について」の報告及び「平成23年度保険者協議会事業計画及び予算（案）」等について協議が行われた。（弘山）

9 山口県医師会顧問弁護士・医事案件調査専門委員会合同協議会（2月5日）

本年度に発生した事案及び過去発生し係争中の事案について、各弁護士からの経過報告、今後の検討を行った。（西村）

10 社会保険診療報酬支払基金山口支部幹事会
（2月8日）

公益代表役員選任の認可についてほか、5件の報告が行われた。（木下）

11 山口県動物由来感染症情報関連体制整備検討会（2月8日）

平成22年度の予防体制整備事業に係る調査結果が報告された。（田村）

12 日医勤務医委員会（2月9日）

平成23年度全国医師会勤務医部会連絡協議会、日医ニュース「勤務医のページ」メイン記事案、勤務医座談会等について審議を行った。また、「大阪府医師会 勤務医部会活動の現状」について、上田委員からプレゼンが行われた。（田中豊）

13 病院協会との懇談会（2月10日）

両会の三役が出席、近況情勢報告を行い懇談した。（杉山）

14 第3回山口県糖尿病対策推進委員会

（2月10日）

今年度の事業報告及び次年度の事業について協議した。（田中豊）

15 母体保護法指定医師に関する会議（2月11日）

各都道府県医師会母体保護法指定医師審査検討委員会委員長を対象に開催され、日本産婦人科医会の公益法人化と母体保護法の改正について連絡・協議を行った。（藤野）

16 日医医療情報システム協議会

（2月12日～13日）

「ITは人間の心と身体健康を守るために如何に活用されているか？ーそしてIT医療の更なる発展に夢と希望をー」をテーマに、石川県医師会の担当で開催された。石川日医常任理事の総合司会で、シンポジウム5テーマ、特別講演1題が行われ、参加者は474名であった。23年度は宮城県医師会が担当、24年1月に開催の予定。（田中義、武藤）

17 第119回山口県医師会生涯研修セミナー

（2月13日）

「SLEの診断と病因、治療」「人口感覚器の未来ー人工内耳 Up-to-Date」の特別講演2題が行われた。（茶川）

18 山口県医師会勤務医部会総会・シンポジウム（2月13日）

沖田部会長、議長となり総会議事が行われた。続いて、「勤務医の就労環境の向上を目指して」をテーマにシンポジウムを開催した。（城甲）

19 臨床研修病院合同説明会「福岡」（2月13日）

福岡国際会議場で開催、「おいでませ！やまぐち臨床研修病院」ブースに8病院が参加、「山口県病院群」ブースに5病院が参加した。また、3病院が単独出展・併設出展された。ブース訪問者は延べ304名で、昨年約2倍の訪問者であった。

（田中豊）

20 三師会懇談会（2月16日）

山口県知事、山口県教育長らを来賓に迎え、大西 NHK 山口放送局長の講話を聴講。その後、時事について情報交換を行った。本会が担当。（杉山）

医師国保理事会 第13回

1 第2回山口県保険者協議会（2月4日）

医師会報告事項8と同じ。（田中豊）

2 山口県国保連合会第3回理事会（2月15日）

2月24日開催の通常総会に提出する5議案について協議、議決した。（木下）